

## 一者応札・応募事案フォローアップ票

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価)	
契約の件名及び数量	平成25年度日本語専門家等の派遣事務に関する業務委託契約	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般社団法人 国際フレンドシップ協会	
入札経緯及び結果	平成24年11月7日 入札公告 平成24年11月20日 入札説明会 平成24年11月30日 事前審査用資料の提出締め切り 平成24年12月20日 入札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	提案書の評価項目とその詳細な配点、業務内容(MicrosoftWord、同Excel及び同Accessを用いること)を説明会で開示した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	契約期間を最大3年とした。
③公告期間の見直し	×	検討中
④公告周知方法の改善	○	基金公式ウェブサイトに掲載した他、同種の業務を他法人に対して行う業者、本部近隣に所在する給与業務代行を行う業者、事務代行業務を行う派遣会社等計10社に対して、直接の告知を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明会に参加したものの、入札には参加しなかった業者にアンケート、あるいは個別聴取を行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
(1)公告期間を見直す。 (2)仕様書において定型的業務と非定型的業務を区別して詳述する。		
契約監視委員会のコメント		
上記取組みに加え、入札予告を実行し、入札公告や入札説明書において委託業務についてわかりやすく説明するよう配慮することが望ましいと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
上記取組みを実行してゆく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
舟田 正之委員、宮本 和之委員、渡邊 一弘委員、渡辺 政宏委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。